I・O DATA

2 取付編
HDI-SANシリーズ

B-MANU200049-01

注意 **本製品のセットアップ作業を説明しています。手順にしたがって作業を行ってください。**
取り付ける前に本製品のシリアル番号をメモしてください。(別紙【①はじめにお読みください】の【箱の中には】参照)

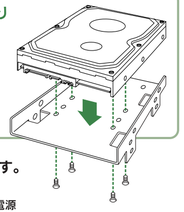
1 取り付ける

注意
- ●機種によってイラストは多少異なります。詳しくはパソコン本体取扱説明書をご覧ください。
- ●本製品は動作時、非常に高温になります。風通しの悪いファイルベイ位置や周りが高温となるような位置は、さけて取り付けてください。

❶ パソコンと周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

❷ パソコンのルーフカバー、3.5インチベイのカバーを外し、本製品を取り付けます。
パソコンのルーフカバーの外し方、3.5インチベイのカバーの外し方、取り付け方はパソコンの取扱説明書をご覧ください。

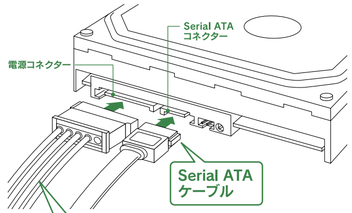
参考 **5インチベイに取り付ける場合**
金具取り付けネジで金具を取り付け後、5インチベイに本体装着用ネジでパソコンに取り付けます。



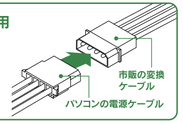
❸ 各ケーブルを接続します。

❶ 電源ケーブル
パソコン本体から出ている電源ケーブルを本製品の電源コネクタに接続します。

❷ Serial ATAケーブル ※本製品には添付しておりません。
Serial ATAケーブルでパソコンまたはSerial ATAインターフェイスボードのSerial ATAコネクタと本製品のコネクタに接続します。



パソコンのSerial ATA用電源ケーブル
パソコンにSerial ATA用電源ケーブルがない場合は、市販の「Serial ATA電源変換ケーブル」をご利用ください。



注意
- ●ケーブルを差し込むときは、ケーブルの向きにご注意ください。逆向きだと差し込めないようになっていますが、無理に差し込もうとすると、コネクタを破損する恐れがあります。
- ●動作中にケーブルを抜かないでください。また、抜けないようご注意ください。

❹ 添付の本体装着用ネジで本製品を固定します。
お使いの機種によって、ネジ穴の場所や数が異なります。
詳しくは、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

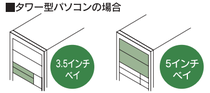
❺ パソコンのルーフカバーを取り付け、ケーブルや周辺装置を元に戻します。

参考 **本製品は、空いている3.5インチベイまたは5インチベイに取り付けることができます。**

●3.5インチベイとは
フロッピーディスクドライブと同じ大きさの内蔵ドライブを取り付けられる場所のことです。
通常は、こちらに取り付けてください。

●5インチベイとは
CD-ROMドライブと同じ大きさの内蔵ドライブを取り付けられる場所のことです。
3.5インチベイが空いていない場合は、こちらに取り付けてください。

■タワー型パソコンの場合



2 使えるようにするには

●本製品をパソコンに接続しただけでは使用できません。本製品を一度フォーマットする必要があります。

フォーマットについて
フォーマットは一度行えば使用できるようになります。
一度フォーマットした本製品を再度フォーマットすると、本製品にコピーしていたデータはすべて消えてしまいます。
必要なデータがある場合は、そのデータをMOメディアなどの他の場所に保存してからフォーマットしてください。

作業方法は、お使いのOSおよび使い方によって異なります。右をご覧になり、それぞれにあった個所をご覧ください。

●本製品にOSをインストールする場合
本製品にOSをインストールして起動用ハードディスクとして使用する

OSのインストール方法、および本製品からの起動方法は、お使いの環境によって異なります。そのため弊社では、OSのインストール方法、および本製品からの起動方法についてのサポートはいたしておりません。

●データ保存用・作業用(ワークエリア)として使用する
本製品を起動ドライブとしてではなく、データ保存用としてご利用になる場合

本製品をフォーマットする必要があります。ただし、ご使用のOSによって手順が異なります。詳しくは裏面を参照してください。

3 サポートソフトを使う

●サポートソフトには、以下のソフトウェアが収録されています。CDメニューからインストールします。
※CDメニューはサポートソフトCD-ROMをセットすれば自動で表示されます。メニューが表示されない場合は、CD-ROMの「MENU」アイコンをダブルクリックしてください。
※Windows XP/2000をお使いの場合は、管理者権限でログオンしてからインストールしてください。

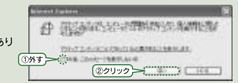
ソフトウェア名	用 途
EasySaver LE	※製品版EasySaverの機能限定版です。手軽にファイルやフォルダのバックアップを行うソフトウェアです。
完全データ消去ソフト「DiskRefresher LE」	※製品版DiskRefresherの機能制限版です。パソコン本体のATAインターフェイスおよびBIOSを搭載したATA、Serial ATAインターフェイス、SCSIインターフェイスに接続されたハードディスクのデータを消去するユーティリティです。
Acrobat Reader	各ソフトウェアに付属しているPDFファイルを読むためのソフトウェアです。

オンラインマニュアルについて

オンラインマニュアル起動方法

①サポートソフトをCD-ROMドライブにセットします。
②[オンラインマニュアル]ボタンをクリックします。
※オンラインマニュアル以外でも弊社ホームページ(http://www.iodata.jp/support/)にてQ&Aを用意しております。
本製品が正常に動作しない場合はそちらもご覧ください。

注意 **オンラインマニュアルを見る際のご注意**
Windows XPにService Pack 2がインストールされた環境では、右のメッセージが表示される場合があります。[今後、このメッセージを表示しない]のチェックを外し、[はい]ボタンをクリックします。
⇒オンラインマニュアルが表示されます。



参考 **[いいえ]ボタンをクリックした場合**
下の画面が表示されます。[OK]ボタンをクリックしてください。
⇒オンラインマニュアルが表示されます。

この場合、一部の機能が正しく動きません。情報バーをクリックし、表示された[ブロックされているコンテンツを許可]をクリックしてください。
⇒オンラインマニュアルが正しく動きます。

困ったときには

本製品を使っていてトラブルがあったときにご覧ください。(オンラインマニュアルの[困ったときには]もあわせてご覧ください。)

●パソコンが起動途中で止まってしまう

原因 **本製品か他の機器が正しく接続されていない**
パソコンおよびすべての周辺機器の電源を切り、本製品を含むすべての周辺機器の接続(ケーブルなど)を確認してください。

●本製品のアイコンが表示されない

原因1 **更新されていない**
[マイコンピュータ]の[表示]→[最新の情報に更新]をクリックしてください。

原因2 **正しく領域確保・フォーマットされていない**
本紙裏面の手順をご覧ください。

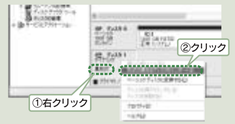
原因3 **ダイナミックディスクにした本製品を他のパソコン/OSに接続した**
ダイナミックディスクのハードディスクは他のパソコン/OSでは正しく認識されません。以下の【ダイナミックディスクの認識方法】の手順を行ってください。

ダイナミックディスクの認識方法

参考 以下の手順は本製品をダイナミックディスクでお使いの場合に、本製品のアイコンが表示されない場合の解決方法です。

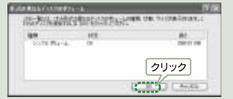
❶ [ディスクの管理]画面を表示させます。
※手順については裏面【Windows XP/2000でフォーマットする(最初のフォーマットを行う場合)】の①、②の手順を参照してください。

❷ [異形式]となっているディスクを右クリックし、表示された[形式の異なるディスクのインポート]をクリックします。



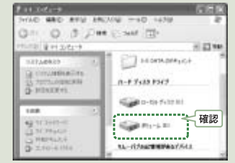
❸ [OK]をクリックします。

❹ [OK]をクリックします。
→ダイナミックディスクの認識が始まります。



❺ 正常に認識されると画面に[正常]と表示されます。

❻ [マイコンピュータ]を開いて、本製品のアイコンが表示されていることをご確認ください。



参考 **ベーシックディスクでお使いになることをおすすめします。**
データを他のハードディスクなどにバックアップした後、[パーティションを作り直す場合]を参照してベーシックディスクにフォーマットし直すことをおすすめします。

裏へ続く

Windows XP/2000でフォーマットする（最初のフォーマットを行う場合）

コンピュータの管理者（Administrator）でログオンしてください
コンピュータの管理者（Administrator）グループに属するユーザーでログオンする必要があります。

❶［コンピュータの管理］を起動します。
①［マイコンピュータ］を右クリックします。
※Windows XPの［マイコンピュータ］は、［スタート］ボタンをクリックすることで表示されます。
②表示された［管理］をクリックします。
⇒［コンピュータの管理］が起動されます。

❷［ディスクの管理］をクリックします。
⇒［ディスクの初期化（アップグレード）と変換（署名）ウィザード］が表示されます。

●［ディスクの初期化（アップグレード）と変換（署名）ウィザード］が表示されない
■Windows XP Home Editionでお使いの場合は、下の［Windows XP Home Editionでお使いの場合］をご覧ください。
■ハードディスクが正しく接続されていません。
■表示されない設定になっています。ハードディスクのアイコンを右クリックし、表示された［ディスクの初期化（署名）］をクリックしてください。
■ハードディスクは初期化されています。手順❼へお進みください。

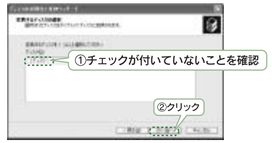
●Windows XP Home Editionでお使いの場合
［ディスクの初期化と変換ウィザード］は表示されません。
下記の手順を行ってください。
①［初期化されていません］と表示されているディスクを右クリックし、表示された［ディスクの初期化］をクリックします。
※［初期化されていません］と表示されていない場合は、本製品がパソコンに正しく接続されていないか、または、すでに初期化されています。再度接続をご確認ください。また、接続が正しい場合は手順❼へお進みください。
②［OK］ボタンをクリックします。
⇒初期化されました。手順❼へお進みください。

❸［次へ］をクリックします。

❹ 初期化／署名します。
①チェックが付いていることを確認します。
②［次へ］をクリックします。

注意 チェックが付いていない場合はチェックします。

❺ 下の画面が表示されたら、チェックが付いていないことを確認します。
①チェックが付いていないことを確認します。
②［次へ］をクリックします。



ここでチェックすると
［ダイナミックディスク］となります。ダイナミックディスクは異なるパソコンやOS等でそのままでは読み込みできません。詳細は、Windows XP/2000の取扱説明書、オンラインヘルプをご覧ください。

❻ 設定を確認して、［完了］をクリックします。
⇒ディスクの初期化が行われます。
しばらくすると初期化は完了します。

❼ 新しいパーティションを作ります。
①未割り当ての領域を右クリックします。
②表示された［新しいパーティション（パーティションの作成）］をクリックします。
⇒［新しいパーティション（パーティションの作成）ウィザード］が表示されます。

❽［次へ］をクリックします。

❾［プライマリパーティション］を選択し、［次へ］をクリックします。

拡張パーティションについて
ここでは、［拡張パーティション］を選ぶこともできます。
本製品を5つ以上のパーティションに分割したい場合は、［拡張パーティション］を作成する必要があります。詳細は、Windows XP/2000の取扱説明書、オンラインヘルプをご覧ください。

❿［パーティションサイズ］が［最大ディスク領域］と同じであることを確認し、［次へ］をクリックします。
⇒パーティションサイズが設定されます。

パーティションサイズについて
ここでは、本製品を分割せず1つのパーティションで使う方法を案内しています。本製品を分割したい場合は、ここで［パーティションサイズ］を使い切らずに残しておく必要があります。
詳細は、Windowsの取扱説明書、オンラインヘルプをご覧ください。

注意 パーティションサイズを変更する際の注意
マウスではなくキーボードから直接数字を入力してください。

⓫［次へ］をクリックします。

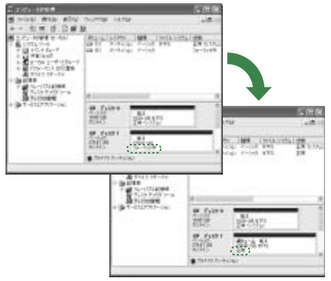
ドライブ文字の割り当て
この画面で、作成中のパーティションのドライブ文字が設定されます。

⓬［クイックフォーマット］をチェック後、［次へ］をクリックします。

ファイルシステムの設定
ここでは、ファイルシステムは［NTFS］から変更しない方法を案内しています。

⓭ 設定を確認して、［完了］をクリックします。
設定が正しいことを確認し、［完了］ボタンをクリックします。
⇒パーティションの作成とフォーマットが行われます。

⓮ フォーマットされます。
［フォーマット中］が［正常］になるまでお待ちください。



本製品を分割する場合
［パーティションサイズ］を減らして、本製品を複数のパーティションで分割する場合は、もう一度［パーティションの作成］（⑦の手順）から作業を行い、［未割り当て］をパーティションに割り当ててください。

⓯［コンピュータの管理］を閉じます。
［×］ボタンをクリックします。

⓰［マイコンピュータ］を開き、本製品のアイコンがあるか確認します。
新しいドライブ文字のハードディスクアイコンが、本製品のアイコンです。

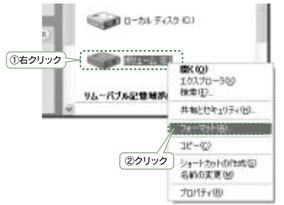
以上で本製品はフォーマットされました。フォーマット後は、再起動せずにそのまま本製品を使えます。

再フォーマットを行う場合

一度フォーマットしたパーティションを、もう一度フォーマットを行う手順を説明します。

❶［スタート］→［マイコンピュータ］で［マイコンピュータ］を開きます。
（Windows 2000の場合は［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリック）

❷ 本製品のアイコンを右クリックし、表示された［フォーマット］をクリックします。



❸［クイックフォーマット］をチェック後、［開始］をクリックします。

❹［OK］をクリックします。
→フォーマットを開始します。
フォーマットが終了するまでしばらくお待ちください。

❺ 以下の画面が表示されればフォーマット終了です。［OK］をクリックします。

❻［閉じる］ボタンでフォーマット画面を閉じます。

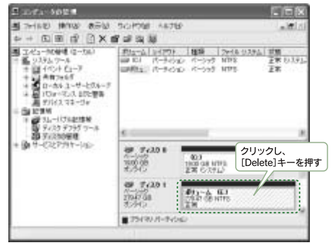
以上で再フォーマットは終了です。

パーティションを作り直す場合

今あるパーティションを削除し、改めてフォーマットするときの方法を説明します。

❶［ディスクの管理］画面を起動します。
※起動方法については左の［最初のフォーマットを行う場合］の①、②の手順参照

❷ 削除するパーティションをクリックし、キーボードの［Delete］キーを押します。



❸［はい］をクリックします。
→パーティションが削除され、［未割り当て］になります。

［未割り当て］でなく、［空き領域］になる場合は…
拡張パーティションの中の［論理ドライブ］も削除しています。
続けて［空き領域］も削除してください。
［拡張パーティション］や［論理ドライブ］などについては、Windowsの取扱説明書、オンラインヘルプをご覧ください。

この後、パーティションを作成します。
手順については、左の［最初のフォーマットを行う場合］の❼の手順以降を参照してください。